

地域包括ケア構築に向けた地域への働きかけの留意点とその進め方 ～我が事，丸ごと，地域共生社会の実現をめざして～	
地域包括ケアシステムの構築が求められるなか，対人援助専門職には個別支援における多職種との連携・協働に加え，地域住民との連携・協働も求められています。本講座では，医療と介護の連携，地域との連携についての現状と課題について解説し，連携・協働による支援の展開について，演習や事例検討を通して体験的に学ぶことで，対人援助専門職のスキルアップを目指します。	
日 時	9 月 29 日（土） 13:00～16:10 9 月 30 日（日） 9:20～16:40 （昼休憩 1 時間を含みます。）
会 場	県立広島大学 三原キャンパス （三原市学園町 1 - 1）
講 師	県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉学科 助教 湯川 順子 教授 金子 努，講師 手島 洋
対 象	対人援助専門職
定 員	30 名（先着順）
受 講 料	6, 200 円
申込締切	9 月 11 日（火）必着
申込方法	<p>【QR コード】下記の QR コード又は本学ホームページの URL 上「申込フォーム」に入力してください。申込締切日以降にメールで受講案内と振込案内を送付します。</p> <p>https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=274</p> <p>【郵送】従来どおり郵送でのお申込みも可能です。 公開講座申込書をご記入いただき，返信用封筒[※]を同封のうえ，下記へ送付してください。 宛先は，公開講座「地域包括ケア構築」係。 [※]返信用封筒（長形 3 号：横 120mm×縦 235mm）に 82 円切手貼付。</p>
主催 問合せ先	県立広島大学 三原地域連携センター 〒723-0053 三原市学園町 1 番 1 号 電 話：0848-60-1200（平日 9:00～17:00） メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp 

平成 30 年度 県立広島大学 公開講座

内 容	① 「地域をとらえる視点と方法 —地域で暮らす人々・家族の変化に着目して—」
	地域へ働きかけるためには地域の特性をとらえる必要があります。本講座では、地域の特性を「地域に暮らす人々・家族の変化」に着目してとらえ、地域に働きかける際の留意点について学びます。(担当：湯川順子助教)
	② 住民とともに行う地域アセスメントの方法
	地域支援を専門職が行ううえで、今後は地域の課題を住民が我が事として考える機会づくりが重要になってきます。本講座では、地域アセスメントを住民とともに行うことの意義について考え、事例検討を通して、その具体的な方法について学びます。(担当：手島洋講師)
	③ 「地域課題を共有するうえでの留意点とその進め方—ストレングスモデルの活用—」
	個別事例から地域課題を抽出したうえで、その地域課題を住民とともに共有し、我が事として捉え取組むうえでの留意点とその具体的な進め方について、演習を通じて体験的に学習します。(担当：金子努教授)
備 考	9月30日(日)は昼休憩を含みますので、昼食等は各自でご準備ください。

----- 切り取り線 -----

公開講座「地域包括ケア構築に向けた地域への働きかけの留意点とその進め方」申込書

名前 (ふりがな)	
受講案内送付先	〒
電 話 (緊急時も連絡が取れる番号)	() — 日中の連絡先：
E-mail	所属先： 個 人：
所属先及び職種	
修了証交付	交付希望 ・ 不要